

北川の魚信

発行 北川かっぱの会

<http://homepage3.nifty.com/kitagawakappanokai/>

<http://kitagawakappanokai.cocolog-nifty.com/blog/>

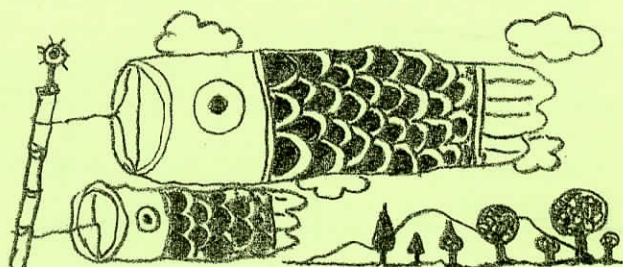
2009年4月25日

Vol. 78

かっぱには
晴れても降って
も楽しい季節
号

5月17日(日) 第28回北川クリーンアップ!

5月から夏祭りまでの予定を掲載しました



<報告>柳瀬川でのアユの放流

4月19日に、柳瀬川の松戸橋のところでアユの放流が行われました。松戸橋は埼玉県との県境、淵の森の少し下流にあります。

この放流は、空堀川との合流点の下流、金山調整池の前後にある落差工が、水質改善に伴って増加しているアユを主体とする魚介類の遡上の妨げになっていることがきっかけとなっています。

放流主体は、埼玉南部漁業協同組合で、柳瀬川をきれいにする会 新河岸川水系水環境連会魚類P J 柳瀬川ネットがサポートしました。

参加者は子供15名位、大人30名位で、放流したのは8cm前後に育った荒川産稚アユ20kg(約6000尾)です。

秋までに大きく育つので、身近な川を再認識する意味でも食べてみたいですね。ただし、柳瀬川で釣る場合は、原則入漁券の購入が必要です。

柳瀬川の放流場所は北川の下流にあたるので、運がよければ今年は北川や前川でもアユにあえるかも… (康)

<報告>

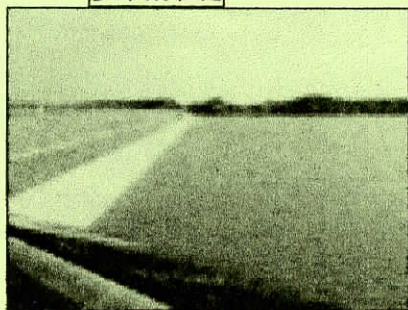
4月4日 かつぱウォーク 多摩湖堰堤

4月4日（土）、完成した多摩湖堰堤と狭山公園をウォークしました。

6年ぶりに歩いた多摩湖堰堤からは、八国山や回田小学校が昔と変わらぬ姿で見ることができましたが、東村山駅前の再開発ビルが思いの外、大きく見えました。また、狭山公園内は思ったよりも多くの樹木が伐採されていましたが、桜の苗木も多く植えられていました。最も心配していた湧水の状況ですが、たっちゃん池まわりの湧水地からは、昔と同様に水が湧き出ているのを確認することができました。参考までに写真をご覧ください（クリックすると写真が拡大します）。また、たっちゃん池からの流出口にブラックバスを防除する「改良型」のトラップ（網）が設置してあり、感激しました（指定管理者の方々に深く感謝したいと思います）。

ウォークの後は花見をしながら、美味しいビールを飲みました。

多摩湖堰堤



たっちゃん池奥に新たな柵が



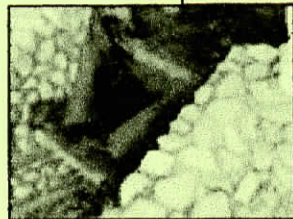
‘09年度 北川かっぱの会総会

2/28(土)、北川かっぱの会の総会が開催されました(総会資料; 2009年度の活動方針では、多くの議論がありましたが、その主要なものをあげれば以下のとおりです。①ブラックバスの駆除のため、「たっちゃん池」のかいぼり(池干し)を行う方向で関係各方面に働きかけを行う。当面は昨年度と同様に「たっちゃん池」からのブラックバスの流出を防ぐため、流出口に網(トラップ)を設置していく方向でお願いしていく。②北川の水生生物の生育環境を改善していくための整備案(「未来の川へ」をベースに近自然工法を用いたモデル事業を行う地点とモデル案)を作成し「川端会議」等で提案していく。

③5/2(土)にオープンする「八国山たいけんの里」との連携を模索していく ④財務体質の改善に向けて、会費未納者へのかっぱ通信郵送の取り止め、総会資料の送付を取り止めてHPに掲載していく方式に変更、助成金等の活用を積極的に行っていく。

これら以外にも多くの論点がありました。北川かっぱの会では、総会での議論に基づき、1年間の活動を行っていきます。08年度の活動報告(成果と課題)、09年度の活動方針と年間計画は、ホームページ <http://homepage3.nifty.com/kitagawakappanokai/>に掲載しましたのでご覧ください。

堰堤からの眺め(回田の丘に再開発ビルが見えた)



新たな「改良型トラック」



<2月>

先月の厳しい寒さとは全く逆で、今月は2月とは思えない記録的な暖かさの中での活動になりました。冬支度の服装では汗ばむほどでした。これも温暖化による異常気象なのでしょう。

善行橋下流の溪流エリア(勝手に名づけました)では、ナイアガラ滝の超ミニ版のような造形と、せせらぎの音に全員心が癒される思いでした。毎月見ているのにどこかが違って、時に新たな感動を与えてくれる、コクリト張りの川底では絶対に有り得ない自然の芸術です。

小魚はほとんど目に入りませんでした。10cmほどの傷ついたオカザシを一匹見つけました。コサギにでも突付かれたのか、再び泳ぎ出すのはとても無理なようでした。

私たちは、掃除の傍ら少しずつ蛇行杭の前を掘り下げたり、散在する石を動かしたりして、蛇行した流れになるように微力ながらお手伝いをしています。北川がより自然に近い景観になって、生き物がたくさん増えるのが本当に楽しみです。

この6年間一緒に川掃除をしてきた増岡君が、この春高校生になるのを機にひとまず川掃除卒業という事になりました。小学生から中学生にかけて北川の自然と生き物に接した経験は一生の思い出に残ることと思います。長い間本当にありがとう!

<3月>

前日の第2土曜日は雨でした。これまで3月の第2土曜日は、過去10年間一度も雨に降られることなく川掃除をしてきました。それが、地球温暖化による気象変化でしょうか、実は近年、年間を通じて第2土曜日の雨天が多くなってきました。

例えば、2005年10月時点での過去3年間の第2土曜日の降水確率は5.6%でしたが、それが現時点では25%になりました。約5倍も降水確率が高くなりました。

上流での河川工事のため最近水が濁っています。川底にうっすらと泥も堆積しています。歩く先から水中で泥が舞い上がり、ゴミを拾い上げるのに苦労しました。かわいそうなのはカワセミです。水が濁っているのは小魚を捉える事も出来ません。早く工事が終わってきれいな流れに戻ってほしいと願うだけです。

今月も、ほとんど小魚を目にすることはありませんでしたが、かろうじて2箇所、沢山の小魚が泳ぎ回っているのを見つけました。そこは、深くて適度な隠れ場のある所でしたが、冬期間はこんな所で過ごしていたんですね。

小魚の泳ぐ川は本当に素晴らしく魅力的ですが、こんな川に今月も40%のゴミ袋一つ分のゴミがあったのは、とても残念なことです。川を見守る沢山の人の目が、ゴミを捨てる人間に思いとどまらせることができると思います。

<4月>

初夏を思わせるような暑い日でしたが、私たちの頭上から満開を過ぎた桜が雪のように舞い散る中での優雅な(?)掃除でした。

数日前から大堰から北山公園への水の汲み上げが始まり、それ以後下流へは一滴の水も流れていません。その為、水深は浅くなり川底がかなり干上がっています。こんな状態は小魚の生息に重大な影響を与えるばかりでなく、北川を生息エリアとしてきたカワセミにとっても危機的な状況です。北川のシンボルとして親しまれてきたカワセミが姿を消すような事態になったら一体どうするのでしょうか。それに、川の生き物ばかりでなく私たち人間にとっても水流のない川は川ではありません。覗いて安らぎを感じる川、子供達が楽しく川遊びのできる川であってこそ、本当に良い川と言えるのです。何らかの対策を考えることが是非必要だと思います。

今日の掃除に初参加のファミリーが加わりました。小学2年の少年とそのご両親です。心無い人間が捨てるたった一ヶ月間のゴミの量に驚いていました。本当は、北川の魅力や生き物観察の楽しさを味わって欲しかったのですが、水流が殆どない現状ではそれは無理だったかな?

(松村)

ボランティアグループ「北川水辺倶楽部」

* 毎月第2土曜日9時~11時

* 集合:北山小学校正門9時

連絡:松村(042-393-1852)

“ア ト リ”

北山公園や八国山には、毎年冬になるとツグミやアオジ等多くの鳥たちが越冬のためにやって来ます。これらの中にはいわゆる希少種ではありませんが、ちょっとした珍客もやって来ます。

この冬はアトリという小鳥が珍客として話題になりました。アトリは夏にシベリヤ等で繁殖し、冬鳥として日本に渡来し、時に大群になることがあります。体色はオレンジ色っぽく、夏になるとオスは頭が黒くなります。派手さはないもののきれいな鳥なのですが、パッと見スズメと誤ってしまう人も多いようです。私は東村山近辺では、かつて一度だけ狭山公園で見たことがあるだけです。それが正月ごろから地元のバードウォッチャーの間で、運が良ければアトリが見られると伝わり、私も2月になってからようやく見ることができました。その後、北山公園が気に入ったのか4月の初め頃まですっかり居ついてしまい、北川で気持良さそうに水浴びをしている群れを見ることもありました。

この冬は関東ではアトリの当たり年だったようで、都内の公園でもあちこちでアトリが出たという情報が飛び交ってました。最近ではリタイアした人を中心にバードウォッチャー（カメラマン）が激増しており、どこに何がいるという情報も比較的すぐ知ることができ助かっています。
(ピー永島)

アトリ



7月までのスケジュール

- 東村山市みどりの祭典（東村山中央公園）

4月29日（祝）10:00～15:00 みどりの楽校の活動内容を紹介するパネルを展示予定

- 定例川掃除

5月9日（土）8:30～10:00
（北山小正門集合）

- 川端会議

5月9日（土）10:00～12:00
5/2オープンの八国山たいけんの里で開催）北山公園周辺的环境整備について、市、市民、市民団体の話し合いの場。誰でも参加可能です。

- 北川流域植物観察会

5月9日（土）13:00～16:00
かっぱブログに掲載・雨天中止）

- 春の北川クリーンアップ

5月17日（日）10:00～12:00

集合：北山小学校西門
精心幼稚園側の橋

持物：軍手またはビニール手袋長靴、タオルなど

問合：みどりと公園課

TEL 042-393-5111

（雨天中止）

- 北山小土曜講座・ヤゴ救出作戦

5月30日（土）9:30～12:00

（北山小プール、雨天）中止）

- 全国の川・一斉調査＋北川ウォッチ

6月7日（日）9:00～12:00

（北川と前川の水質を調査。また北川の底生生物や魚類も併せて調査。かっぱ亭集合、雨天決行）

- 定例川そうじ

6月13日（土）9:00～10:30
（北山小正門前集合）

- 富士見小＋南台小土曜講座

6月20日（土）10:30～14:00
（八国山昆虫採取、雨天中止）

- 定例会＋第1回夏まつり実行委員会

6月20日（土）14:30～16:00
（北山公園東屋予定（かっぱブログで確認を））

- 北山小土曜講座（狭山公園ホテル観察会（雨天中止）

6月20日（土）18:00～20:00
狭山公園管理事務所前集合

- 2回夏まつり実行委員会

7月4日（土）15:00～16:30
（廻田公民館かっぱブログで確認を）

- 定例川そうじ

7月11日（土）9:00～10:30
北山小正門前集合）

- 北山小土曜講座

7月18日（土）5:00～7:30
八国山昆虫採取、北山小集合雨天中止）

- 第3回夏まつり実行委員会

7月18日（土）15:00～17:00
（かっぱ亭予定、かっぱブログで確認を）

- 北川わんぱく夏まつり

8月2日（日）10:00～16:00
北山公園

MARU

●MARU移転のお知らせ

長らくご愛顧いただきましたMARUですが6月末でひとまず閉店、7月下旬より自宅で週末のみの営業を再開予定です。乞う御期待です。

●MARUファイナルイベント

①木版画・草子の森羅万象展

日時:4月28日(火)~5月10日(日)

平日18時~22時、土、日11:30~

22:00/月曜休み、入場無料

②桜井リサ「YES」出版記念ライブ

日時:5月23日(土)18時open

ゲスト:桜井芳樹(gui)他2バンド

前売り2000円 当日2500円

③「高尾山」東京に残る自然の森 広瀬敦司写真展

日時:5月26日(火)~31日(日)

時間は①と同様

●MARUカウントダウンイベント

①梅津和時とファンキー仲間達

ビッグなJAZZライブ

日時:6月20日(土)18時open

チャージ:2000円

②内田ポップMARUさよならライブ

日時:6月21日(日)18時open

チャージ:2000円

MARU 042-395-4430

東村山駅西口1分

かっぱの会会員募集

狭山丘陵の東麓、トトロの故郷北山公園一帯の緑の保全とその前を流れる北川の清流復活という夢をもって作られた会です。自然と野外の遊びが大好きで、趣旨に賛同、活動に参加できる方(参加、入退会自由)を広く募集しております。

●会費 年間3000円。「かっぱ通信」(年5回)をお送りします。

●問い合わせ・申込み先

北川かっぱの会

<http://kitagawakappanokai.cocolog-nifty.com/blog/>

●会費振込先

上記へ現金書留または

[郵便振替 00120-6-104476]

[りそな銀行東村山支店(普)3605694]

加入者名 北川かっぱの会

●新入会員紹介

岩崎 飛昇 (諏訪町)

「かっぱ通信」は市内の公民館と図書館に置いています。

『北川流域マップ』 200円

流域散歩にご利用ください。

MARU (東村山駅西口)

『未来の川へ・北川復元プラン』

北川復元プランのパイロットケースとして、北山公園周辺の北川が変わりつつあります。21世紀の未来の川の姿を探る一冊。頒価1000円 郵送料390円